

ちゃんと かわら版 千歳



災害ない一年願う
千歳消防出初式

1月7日、北ガス文化ホールにて千歳市消防本部と消防団による消防出初式が開催され、職員や団員ら367人が参加しました。

1月7日、北ガス文化ホールにて千歳市消防本部と消防団による消防出初式が開催され、職員や団員ら367人が参加しました。

開が行われ、各隊・団の代表者がステージに上がり、横田隆一千歳市長の観閲を受けました。

続いて、横田千歳市長や北山雄彦北海道石狩興局局長らが長年にわたり職務を務めた団員や吏員を表彰。また、女性消防団のみで構成された第3分団が

女性消防操法大会に

出場し、日々の訓練の成果を発揮、その

功績をたたえ、五ヶ

市紀代美分団長も表

彰され、計53人が表

彰状を受け取りまし

た。ほかにも、市内

の各少年消防クラブ

も防災対策の強化に努

めました。

（編集 佐々木）



開が行われ、各隊・団の代表者がステージに上がり、横田隆一千歳市長の観閲を受けました。

横田千歳市長は「消防

団員の皆さんには、地域

防災を支える要として、

日々献身的に活動してい

ただいていることに、敬

意と感謝の意を表しま

す。近年は全国各地で自

然災害が発生しており、

千歳市も例外ではありません。防災行政の充実は

まちづくりの根幹。今後

も防災対策の強化に努

めました。

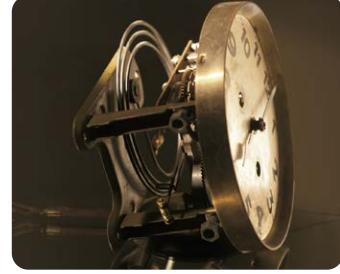
（編集 佐々木）

最後に、坂口忠義千歳市消防長は「災害対応力、救急業務の高度化、火災予防の推進」という目標を掲げ、今年が災害のない平穏な一年になることを願いつつ、市民の信頼と期待に応えるため一丸となって、職務にまい進していきます」と今年の決意を述べました。

（編集 佐々木）

私たち「時計宝石修理研究所」のミッションは、お客様の想い出やSTORYが刻まれた時計や宝石を蘇らせる事です。

私たち時計宝石修理研究所は、ただ壊れたものを修理するのではなく、モノに宿る想いや記憶を蘇らせるお手伝いだと考えています。愛情や気持ちを持って、ひとつひとつ丁寧に対応させていただきます。



大切なものを出来る限り
長い期間使ってもらうお手伝い



ものが持つ本来の価値や
存在意義を追求していく姿勢



お客様の要望や希望を
具現化するために誠心誠意対応